

Aモル#35

下地調整・補修用プレミックスモルタル
ユニレックス3-1kg現場混入タイプ

JIS A 6916(CM-2)規格適合品

荷 姿



25kg紙袋

適用塗厚

1~15mm

標準施工面積

約3.8m²/袋
(塗厚:5mm)

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0609004
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

水濡れ厳禁 無石綿 業務用

当社では長年にわたって蓄えてきた技術力と信頼及び実績を活かし、多様化する現在の建築業界に必要な左官材料を追求しています。Aモル#20は、そのような建築現場のニーズに充分お応えできる作業性や性能を持った下地調整補修材です。

特 長

1. 砂やセメントを混合する手間が省けます。
2. 耐候性に優れ、付着力が安定しています。
3. 適切な骨材配合の為、作業性が良く省力化、工期の短縮に貢献します。
4. 必要に応じて少量でも混練できます。

製品仕様

適用下地	コンクリート、モルタル、PCパネル、ブロック、ALCパネル等
適用部位	内外装壁面、内外装床面、手摺天端、天井
適用化粧材	セラミックタイル、吹付、仕上塗材、Pタイル等

上表以外の適用につきましては、お問い合わせください。
※タイル下地としてご使用の場合、最低塗厚を3mm以上確保してください。
※ALCパネル下地の場合、総塗厚を6mm以下としてください。

試験表

下記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

二瀬窯業(株) 試験室

項目 [単位]	試験結果	品質基準	
軟度変化 [%]	5.3	-20~20	
耐ひび割れ性	ひび割れなし	ひび割れない	
耐衝撃性	ひび割れ及び剥がれなし	ひび割れ及び剥がれない	
曲げ強さ [N/mm]	7.2	5.0以上	
圧縮強さ [N/mm]	26.1	10.0以上	
付着強さ [N/mm]	標準養生	1.2	1.0以上
	低温養生	1.0	0.7以上
吸水量 [g]	2.0	2.0以下	
透水量 [mL/h]	0.5	0.5以下	
長さ変化率 [%]	-0.14	0~-0.15	
仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性 [N/mm]	外 観	割れ、膨れ及び剥がれなし	割れ、膨れ及び剥がれない
	付着強さ	1.2	1.0以上
仕上材がセラミックタイルの場合の耐久性付着強さ [N/mm]	1.4	0.6以上	

試験方法：JIS A 6916(CM-2)



二瀬窯業株式会社

Making quality premixed mortar through research and development

関連資材



(一社)公共建築協会
建築材料等評価名簿掲載材料
吸水調整材(モルタル用)
ユニレックス3
[18kg/缶]
塗布型吸水調整材
(EVA系合成樹脂エマルジョン)

施工方法

1. 下地の確認

下地の突起部や硬化不良部、油脂分、不純物などはサンダーや高圧洗浄機等で取り除いてください。

下地との接着性を確保するため、カップリングや高圧洗浄により目荒しを行ってください。

2. 吸水調整

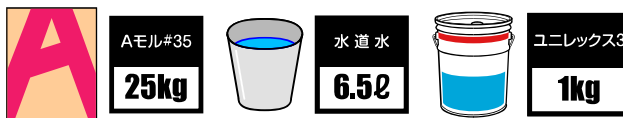
ユニレックス3(塗布型吸水調整材)を水道水にて3倍に希釈したものを左官刷毛等で施工面全面に塗布して吸水調整を行ってください。

吸水の激しい下地(ALCパネル等)の場合は、ユニレックス3の5倍希釈液を2回塗布して吸水調整を行ってください。

3. Aモル#35の混練

Aモル#35(25kg)1袋につき、水道水を6.5ℓとユニレックス3を1kg加えてモルタル用かはん機等を使用してよく混練してください。

練り置きは40分以内とし、水を加えての練り返しは行わないでください。



4. Aモル#35の塗付け

下地にピンホールがある場合は、最初に拾い塗りを行ってください。

コテ圧を十分にかけながらこすり塗りをした後、所定の厚みまで平滑に塗付けて仕上げを行ってください。

5. 養生

施工後に降雨雪のおそれがある場合、又は、通風・日照の激しい時にはシート養生等の保護養生を行ってください。

夏場施工の場合は、施工翌日に散水養生を行ってください。

次工程までの養生は、7日以上としてください。

注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。

1. 施工前に補修面を十分に水洗・清掃してください。
2. 気温が3℃以下及び3℃以下になると予想される場合は、施工は行わないでください。
3. 直射日光・風雨時にはシート掛け等、十分な養生を行ってください。
4. Aモル#35の保管は、湿気・通風を避ける場所にしてください。
5. 固まったものの使用は避けてください。
6. Aモル#35には練水の外、弊社が特に指定するもの以外は混入しないでください。
7. Aモル#35硬化前の雨水等による濡れは、白華の原因となりますので注意してください。

 Aモル#35は安全に正しくお使いください。



ISO 14001取得企業

施工要領・SDS等は別途ご請求ください

20230201.18

プレミックスモルタルの総合開発メーカー
二瀬窯業株式会社
<http://www.futaseyogyo.co.jp/>

本社・工場 福岡県飯塚市横田669
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

関東工場 千葉県木更津市新港15-8
〒292-0836 tel(0438)30-7372 fax(0438)30-7472

福岡営業所 福岡県飯塚市横田669
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

名古屋営業所 愛知県清須市西枇杷島町弁天45 ヤマモリビル 1F
〒452-0006 tel(052)509-2485 fax(052)509-2486

東京営業所 東京都港区芝2-27-8 マスマンビル 2F
〒105-0014 tel(03)6453-6685 fax(03)6453-6686

大阪営業所 大阪府大阪市港区市岡元町2-8-18 ワールドビル 2F
〒552-0002 tel(06)6583-3310 fax(06)6583-3325